

機械器具 51 医療用嘴管及び体液誘導管
一般医療機器 カテーテル固定用パッチ(JMDNコード:70328000)

ドレーン固定バリア

再使用禁止

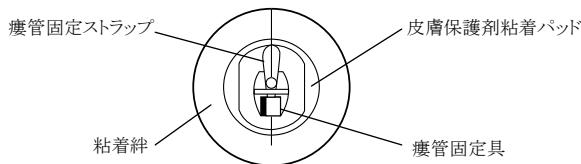
【禁忌・禁止】

・再使用禁止

【形状・構造及び原理等】

本品はガムマ線滅菌済みである。

(各部の名称)



(構成部品の原材料)

| | |
|-------------|---------------|
| 瘻管固定具 | : ポリプロピレン |
| 瘻管固定ストラップ | : ポリプロピレン |
| 皮膚保護剤粘着パッド | : ハイドロコロイド |
| 粘着綱 | : 不織布・アクリル接着剤 |
| 使用可能な瘻管のサイズ | 5～40 Fr |

【使用目的又は効果】

ドレーンチューブ、カテーテル等の瘻管の固定

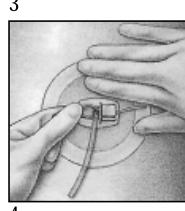
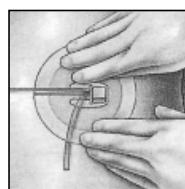
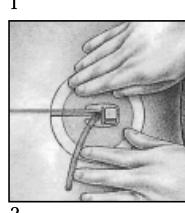
【使用方法等】

(装着の前に)

患者の皮膚を石鹼水で洗い、よくすすいで完全に乾かす。
粘着パッドの接着力が損なわれることがあるので、ローションやクリームは使用しないこと。

(装着方法)

1. 清潔操作により粘着パッドから剥離紙をはがす(右図1)。このとき、粘着綱の剥離紙を剥がさないように注意する。

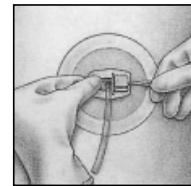


2. 瘻管を粘着パッドのスリットを通して本品の中央にあるプレカット孔にはめる(右図2)。瘻管のサイズが大きい場合は、プレカット孔をはさみで適当に切って孔径を広げることができる。

3. そのまま粘着パッドを皮膚に対して優しく、しっかりと押さえ、しわが生じないように気をつけて貼付する(右図3)。次に、粘着パッド周囲の粘着綱から剥離紙を剥がし皮膚に貼り付ける。

4. 瘻管固定ストラップをつまみ、瘻管のまわりを一周させて先端を瘻管固定具のスリットに通す。そのまま送り込み、ストラップを先端から瘻管固定具の反対側に出す(右図4)。

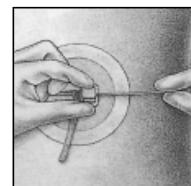
5. ストラップを引き続き送り込むと同時に、先端を引っ張ることによって、ストラップが瘻管にあたり、わずかに圧す程度に締める(右図5)。このとき、本品自体が動いてしまわないように注意する。



5

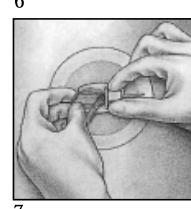
(取り外し)

6. 瘻管固定具をつまみ、強く押えながら、ストラップを押し戻して緩める(右図6)。そのままストラップを押し瘻管固定具から完全に出て瘻管から外す(右図7)。



6

7. 粘着パッドと粘着綱を皮膚から優しく剥がす。瘻管を片方の手で保持しながら、一方の手で本品を取り外す。



7

【使用上の注意】

装着時に、ストラップを強く引っ張りすぎると瘻管をつぶし閉塞することがあるので注意すること。

装着時に、瘻管固定具の反対側に出たストラップは切ってしまうと本品の取り外しに支障があるので、余ったストラップは切断せず瘻管固定具の中に差し込んでおくこと。

【保管方法及び有効期間等】

(保管方法)

水ぬれに注意し、直射日光及び高温多湿、凍結を避けて保管すること。

(使用期限)

使用期限は個包装に記載[自己認証(当社データ)]による

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者 : 株式会社ホリスター

製造業者 : ホリスター社 (米国)

: Hollister Incorporated (USA)